

2022年度 一般社団法人那覇青年会議所

スポーツ振興委員会 山田 親亨

現 状 分 析	<p>沖縄県は年間を通し亜熱帯性の温暖な気候で恵まれており、野球やサッカー等様々なスポーツのキャンプ地として有名です。また近年世界で最も人気の高いサッカーは沖縄県でもFC琉球がJ1昇格を目指す中、Jリーグ規格スタジアムの設備計画などのスポーツのインフラ整備に注力されている背景もあり、今後の経済効果に期待されるスポーツです。スポーツアイランドを目指す沖縄県は、スポーツを通して沖縄県の経済や教育の向上を目指す必要があります。また、新型コロナウイルス感染症の影響で部活動の練習や試合が困難な状況が続く中で、子供たちの教育や健康増進に寄与できる環境が必要です。さらに、県民の誇り「健康・長寿沖縄」については、技術革新、高度情報化等に伴う車社会・夜型社会の進行につれて、子どもや若い世代の肥満者の割合が全国平均に極めて高く、子どもの体力・運動能力も全国平均に劣っている。このため、食生活の改善と運動習慣の徹底等によって生活習慣病の予防を図っていくことが重要な課題となっています。</p>		
目 指 す べ き 状 態	<ul style="list-style-type: none"> ◆様々な協議のプロアスリートが交流と通して経験や知識を共有し、沖縄県のスポーツの発展に寄与する状態。 ◆健康長寿沖縄を取り戻すべく、若い世代の子供たちがスポーツを通し日々の健康促進が習慣化されている状態。 ◆スポーツを通し貧困層へも質の高い教育が履かれている状態。 		
連 携 概 要	<ul style="list-style-type: none"> ◆プロアスリートを招致するにあたり、各スポーツ団体、各スポーツ協会との連携を図ります。 ◆那覇市の子供達を対象にした事業を行うにあたり那覇市内の小学校、部活動との連携を図ります。 		
S D G s	<p>S D G s のゴールとターゲット番号</p>		
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">4. 質の高い教育をみんなに</td> <td>4.72030年までに、持続可能な開発のための教育及び持続可能なライフスタイル、人権、男女の平等、平和及び非暴力的文化の推進、グローバル・シチズンシップ、文化多様性と文化の持続可能な開発への貢献の理解の教育を通して、すべての学習者が、持続可能な開発を促進するために必要な知識及び技能を習得できるようにする。</td> </tr> </table>	4. 質の高い教育をみんなに	4.72030年までに、持続可能な開発のための教育及び持続可能なライフスタイル、人権、男女の平等、平和及び非暴力的文化の推進、グローバル・シチズンシップ、文化多様性と文化の持続可能な開発への貢献の理解の教育を通して、すべての学習者が、持続可能な開発を促進するために必要な知識及び技能を習得できるようにする。
	4. 質の高い教育をみんなに	4.72030年までに、持続可能な開発のための教育及び持続可能なライフスタイル、人権、男女の平等、平和及び非暴力的文化の推進、グローバル・シチズンシップ、文化多様性と文化の持続可能な開発への貢献の理解の教育を通して、すべての学習者が、持続可能な開発を促進するために必要な知識及び技能を習得できるようにする。	
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">16. 平和と公正をすべての人に</td> <td>16.1あらゆる場所において、全ての形態の暴力及び暴力に関連する死亡率を大幅に減少させる。</td> </tr> </table>	16. 平和と公正をすべての人に	16.1あらゆる場所において、全ての形態の暴力及び暴力に関連する死亡率を大幅に減少させる。	
16. 平和と公正をすべての人に	16.1あらゆる場所において、全ての形態の暴力及び暴力に関連する死亡率を大幅に減少させる。		
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">17. パートナリーシップで目標を達成しよう</td> <td>17.17さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する。</td> </tr> </table>	17. パートナリーシップで目標を達成しよう	17.17さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する。	
17. パートナリーシップで目標を達成しよう	17.17さまざまなパートナーシップの経験や資源戦略を基にした、効果的な公的、官民、市民社会のパートナーシップを奨励・推進する。		
運 動 手 法	<p>1.那覇JC杯 U-11サッカー大会、サッカースクール プロの現役選手を招待しサッカー教室を開催します。現役のプロの技術、指導を実際に沖縄の子供たちに触れていただき、学びの場を提供します。又、小学校5年生を対象にU-11サッカー大会を企画し、各団体の交流と技術の向上、健康促進を図ります。</p> <p>2.夏休みマリンスポーツ事業 ※小学生を対象 海に 困まれている沖縄県はマリンスポーツの環境に恵まれています。普段なかなか体験のできないマリンスポーツを子供たちに楽しんでもらい健康促進を図ります。</p> <p>3.デジタル開催でのオンライン質問教室 ※小中学生を対象 各競技の県内プロアスリートを招致し、オンライン教室を開催します。新型コロナウイルスの影響で各競技が練習もままならない中、家でもできる練習法等様々なアドバイスをご教授して頂き、質の高い教育を提供し技術向上、健康促進を図ります。</p> <p>※新型コロナウイルス感染症の影響における社会情勢を注視したうえで上記3つの案の中よりいづれか1つ事業を実施します。</p>		
カ ウ ン タ ー パ ー ト ナ ー	<p>沖縄県文化観光スポーツ部スポーツ振興課、公益財団法人沖縄県スポーツ協会、一般社団法人沖縄県サッカー協会、FC琉球、沖縄テレビ、琉球放送、琉球朝日放送、沖縄タイムス、琉球新報</p>		